

# 早池峰

学校教育目標  
郷土の誇りを胸に未来へ向けて  
たくましく生きる児童の育成  
まなび合う子ども 心かよい合う子ども  
きたえ合う子ども



HPはこちら↑

令和7年4月15日(火) 第3号

## 令和7年度 グランドデザイン (学校経営概要) & まなびフェストについて

本校では、学校教育目標とめざす児童像を示すとともに、それらの達成に向けた重点取組などを構造的にまとめた「グランドデザイン」を策定しています。また、その中でも「重点取組」の具現化については「まなびフェスト」としてまとめ、「児童・保護者・学校」がそれぞれの役割や立場に応じて達成すべき具体目標や、地域の皆様にもご協力いただきたい点を具体的に提示し発信しています。

今年度のグランドデザインとまなびフェストを以下及び裏面の通りお知らせいたしますので、それぞれの項目についてお読みいただき、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、それぞれの内容については保護者の皆様には4月19日(土)PTA 総会にて説明させていただきます。

### 主な重点取組について

本校は今年度全校27名、複式学級2クラス、特別支援学級2クラスを含め全5クラス編成となります。

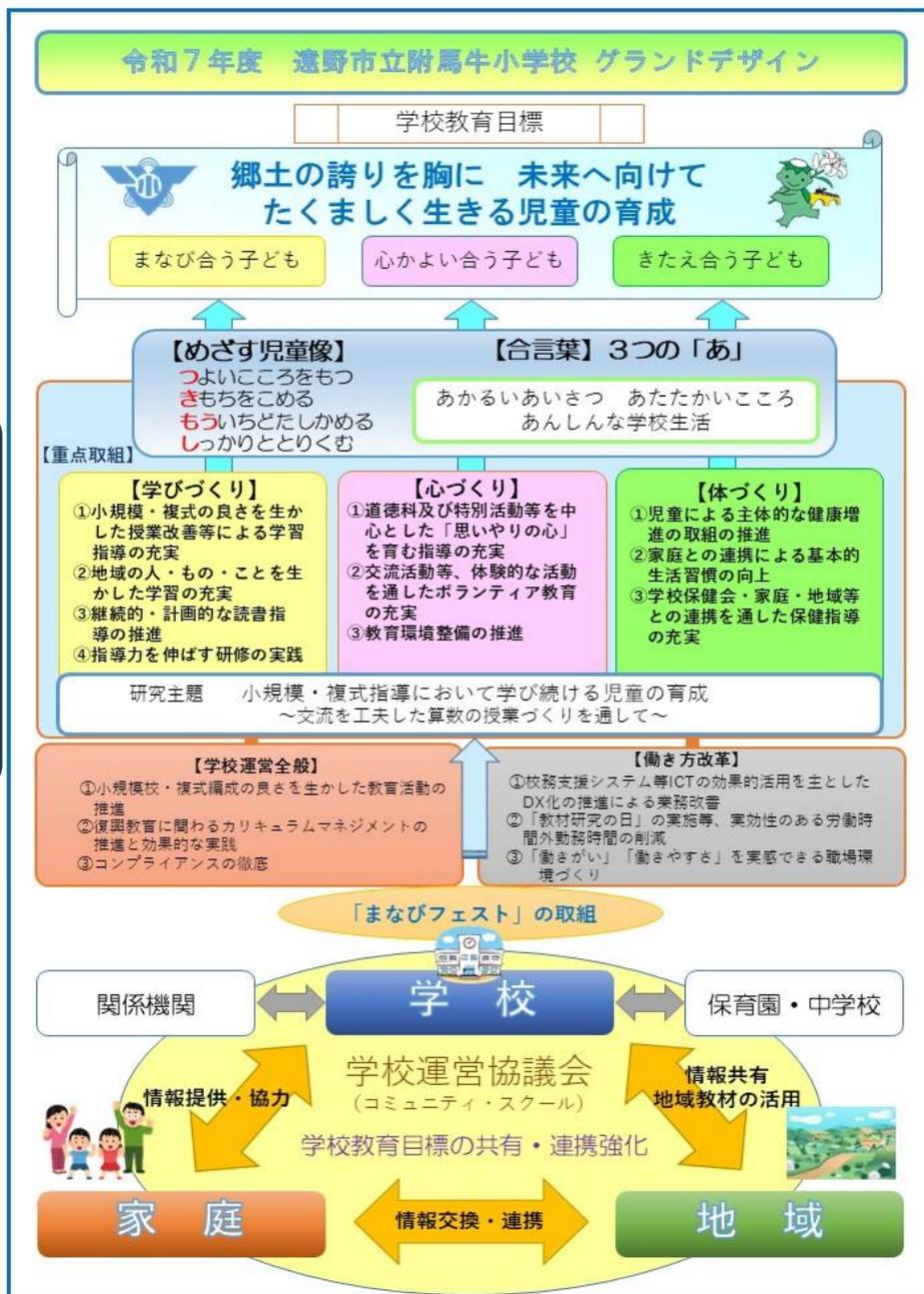
小規模校・複式だからこそメリットを生かすとともに、児童個々の良さに応じたきめ細かい指導を行ってまいります。

附馬牛地区・遠野の伝統文化、地域人材を生かした郷土学習を更に充実させるとともに、地域の文化継承にもできるだけ貢献してまいります。

また、新たに学習支援ボランティアの登録制度を始め、地域の皆様がより多く学校に足を運んでいただけるようにしたいと考えています。

基本的な生活習慣の確立に向けて「Wゼロデー」の取組を始めます。月に1回、「宿題&家庭学習ゼロ」「メディアゼロ」を親子で取り組みます。メディアゼロについては1時間以上を目標に取り組みます。

裏面に続きます





郷土の誇りを胸に 未来へ向けてたくましく生きる児童の育成



まなび合う子ども

心かよい合う子ども

きたえ合う子ども

育てたい児童の姿	1 学習に進んで取り組む子 2 自分の考えを表現できる子 3 読書を通して学ぶ子	1 自分のよいところに気づく子 2 礼儀正しい子 3 みんなと協力する子	1 自分の健康を守る子 2 あきらめずに挑戦する子 3 体力づくりにはげむ子
子どもは	①授業に集中して取り組みます。 ②自分の考えをすすんで発言します。 ③毎日家庭学習に取り組みみます。 (低30分 中45分 高60分 以上) ④続けて読書に取り組みます。 (読書頑張りカードの目標達成) 【各90%】	①自分のよいところに気づき、それを伸ばせるよう頑張ります。 ②すすんで明るくあいさつをし、時と場に合った話し方をします。 ③いじめをせず、友だちと仲良く協力し合ったり助け合ったりします。 【各90%】	①毎日、早寝、早起き、朝ごはん、歯みがきをします。 ②メディアコントロールに取り組みます。 目標：メディア利用は1日2時間以内 (平日：寝る1時間前にはやめる) (休日：おうちの人との約束を守る) (Wゼロデー・ノーメディア週間にあつちの人と一緒に取り組みます) ③体力づくりにすすんで取り組みます。 【各90%】
学校は	①わかる授業を目標として授業改善に取り組みます。 ②表現力を伸ばす指導を行い、自分の考えを表現できる子を育てます。 ③家庭学習の進め方を指導し、進んで家庭学習に取り組みめるよう努めます。 ④自分から本を読み、学ぶ子を育てる活動に取り組みます。 【各90%】	①自己肯定感を高めるような指導・声掛け等を行います。 ②あいさつの大切さや、時と場に合った話し方などが身に付くよう指導を行います。 ③学校いじめ防止基本方針に則り、いじめをしない・いじめを許さない意識を育てるよう指導を行います。 【各100%】	①健康観察等の時間を活用し基本的な生活習慣の取組状況を把握し、必要に応じて家庭と連携しながら指導します。 ②適切なメディア利用の必要性を指導し、メディアコントロールに主体的に取り組みめるよう取り組みます。 ③健康増進の大切さを指導し、すすんで体力づくりに取り組みめるような指導を行います。 【各90%】
家庭は	①子どもの良さや頑張りを認め、励ますよう努めます。 ②子どもが集中して家庭学習に取り組みめるよう協力します。 ③子どもと一緒に読書する時間をできるだけつくるよう努めます。 【各90%】	①家族であいさつを交わします。 【100%】 ②子どもと毎日いろんな会話をします。 ③子どもの仕事や役割を決めて、毎日取り組みませます。 【各90%】	①早ね、早起き、朝ごはん、歯みがきに取り組みませます。 【90%】 ②Wゼロデーやノーメディア週間などのメディアコントロールに親子で取り組みます。 (時間や使い方の約束を決める) 【90%】 ③家庭での体力づくりが継続できるよう励まします。 【80%】
地域へ	・子どもたちへ声をかけてください。(あいさつ、活動についての感想など) ・子どもたちの安全・健全育成へご協力ください。(ボランティア登録、見守り、地域学習、伝承活動など) ・可能な限り学校に足を運んでください(授業参観・運動会・環境整備など)		

※【 】は、自己評価による達成率の目標値

ホームページ掲載及びメール配信用のため画像を縮小しています。ご了承ください。